## 草津白根山における地磁気全磁力変化\*

## Variation of Geomagnetic Total Intensity at Kusatsu-Shirane Volcano

気象庁地磁気観測所

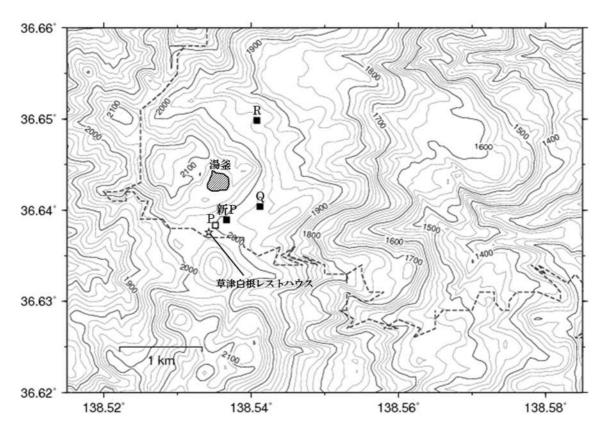
Kakioka Magnetic Observatory, JMA

草津白根山における2016年5月までの地磁気全磁力変化について報告する。

第1図に草津白根山における全磁力連続観測点P、Q、Rおよび新P点の配置図を示す。

第2図~第3図に、八ヶ岳地球電磁気観測所(東京大学地震研究所、草津白根山から南方約62km)で観測された全磁力値を基準とした全磁力連続観測点の全磁力変化を示す。

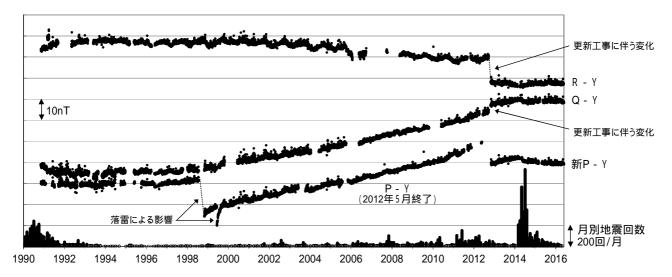
地磁気全磁力観測の結果、2014年5月頃から湯釜近傍地下で小規模な熱消磁によると考えられる変化が観測された。この変化は2014年7月頃からは停滞している。



## 第1図 全磁力連続観測点の配置図。

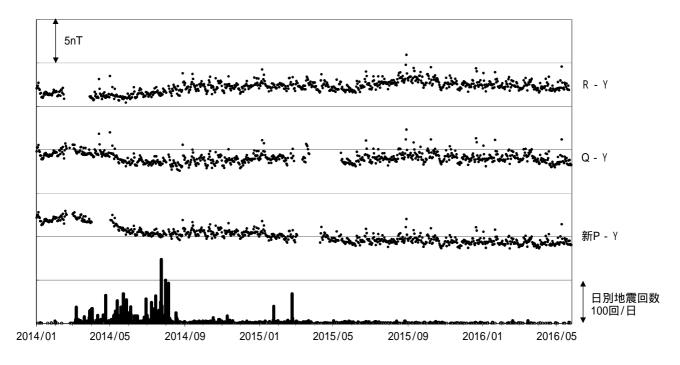
P、QおよびRは1990年11月、新Pは2012年10月から観測を開始した。Pは2012年5月に観測を終了した。この地図の作成には、国土地理院発行の「数値地図50mメッシュ(標高)」を使用した。(承認番号 平26情使、第578号)

Fig.1 Location map of continuous observation stations for geomagnetic total intensity. P, Q and R were installed in November 1990. Shin-P was installed in October 2012. P was ended the observation in May 2012.



第2図 全磁力連続観測による全磁力値の変化及び月別地震回数(1990年1月~2016年5月25日)。連続 観測点P、Q、Rおよび新Pにおける八ヶ岳地球電磁気観測所(東京大学地震研究所)(Y)との 全磁力の日平均値差。最下段に草津白根山で観測された月別地震回数を示す。

Fig.2 Temporal variation of the geomagnetic total intensity at the continuous observation stations P, Q, R and Shin-P from January 1990 to 25 May 2016, with reference to YATSUGATAKE(Y). The bar chart at the bottom of the panel denotes the monthly number of the volcanic earthquakes at Kusatsu-Shirane volcano observed by JMA.



第3図 全磁力連続観測による全磁力値の変化及び日別地震回数(2014年1月~2016年5月25日)。連続観測点新P、QおよびRにおける八ヶ岳地球電磁気観測所(東京大学地震研究所)(Y)との全磁力の日平均値差。最下段に草津白根山で観測された日別地震回数を示す。

Fig.3 Temporal variation of the geomagnetic total intensity at the continuous observation stations Shin-P, Q and R from January 2014 to 25 May 2016, with reference to YATSUGATAKE(Y). The bar chart at the bottom of the panel denotes the daily number of the volcanic earthquakes at Kusatsu-Shirane volcano observed by JMA.